

(10) 対象基準地の前年標準価格等からの検討	①-1対象基準地の検討 ☒ 継続 ☐ 新規 前年標準価格 181,000 円/㎡				③ 価格形成要因の変動状況	【一般的要因】	コロナ禍にあって景気は依然として厳しいが、在宅勤務の普及等により住宅に対する関心は高まっており、このところ取引は多い
	①-2基準地が共通地点（代表標準地等と同一地点）である場合の検討 ☐ 代表標準地 ☐ 標準地 標準地番号 - 公示価格 円/㎡					【地域要因】	値頃感のある郊外の住宅地として、このところ安定した需要が認められる。土地価格については横這圏にある。
	②変動率					【個別的要因】	個別的要因に変動はない。
	年間	0.0 %	半年間	%			